

「いわて釜石RFC・中学生フランス派遣」

ワールドアマチュアラグビーフェスティバル



最終戦を前にしての集合写真（ローランスタジアム）

対イングランド戦
(Rugby Lions)



いわて釜石RFC 12 対
36 イングランド代表

対チリ戦
(COBS & COGS)



いわて釜石RFC 5 対
54 チリ代表

対アルゼンチン戦
(Roldan Rugby Club)



いわて釜石RFC 12 対
19アルゼンチン代表

世界に向けた感謝の発信と新たな絆



ジャン・ジョレス小学校に、鶴住居
小学校からの寄書を届けました



マルセル・ルー小学校の皆さんが
応援に駆けつけてくれました



復興支援への
感謝のフラッグ

佐伯ヘッドコーチから市民の皆さんへ

今回は『いわて釜石ラグビーフットボールクラブ』が日本を代表して挑んだ第1回ワールドアマチュアラグビー大会でした。

結果は残念ながら参加チーム中最下位の16位でしたが、スタジアム内外での現地の子も達からの大声援、対戦相手や観客からの賛辞は、何にも代える事のできない素晴らしい経験となりました。

大会を通して、復興支援への感謝を、世界に向けて発信する機会をいただいた市民の皆様と一緒に、感謝いたします。



中学生海外体験学習事業



ディーニュ市役所前にて、ホストファミリーとの初顔合わせ。互いに期待と緊張が表情から感じられます



ホストファミリーとの食事会。生徒たちはすぐ打ち解けていました



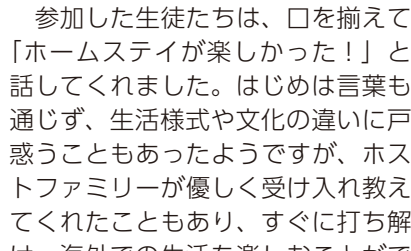
ホームステイ先では、どの家庭も生徒たちを暖かく迎えてくれました



訪問先のマリア・ボレリ中学校では、フランスの童謡「アヴィニョンの橋の上で」を現地の生徒と一緒に歌いました



Rugby@Schoolでの交流校のマルセル・ルー小学校に、平田小学校からの寄書を届けました



参加した生徒たちは、口を揃えて「ホームステイが楽しかった!」と話してくれました。はじめは言葉も通じず、生活様式や文化の違いに戸惑うこともあったようですが、ホストファミリーが優しく受け入れ教えてくれたこともあり、すぐに打ち解け、海外での生活を楽しむことができ、生徒たちにとって、とても貴重な体験となりました。

中学生海外体験学習事業の詳細は、11月1日発行の「教育広報かまいし」をご覧ください。

